

明るく、強く、よい子で たのしかった子供祭り

(市児童福祉週間行事)

児童は「人として尊ばれる」また「社会の一員として重んぜられる」をして「よい環境の中で育てられる」とあります。これは、いまでもなく児童憲章の中にある一節で、戦後児童に対する正しい概念とすべての児童の幸福を願って、この児童憲章ができたのでありますが、しかし世の中には家庭に恵まれない児童、精神の機能不十分の児童等が、まだまだ数多くみられ児童憲章があるけれども、いまだに、今なお変らないのが現実ではないでしょうか。それはともかく、この機会に改めて、私達の家庭生活と社会生活をよく反省し、本当の子供のしあわせを考えてあげましょう。

児童福祉週間の行事として行われた、館山市第三回子供祭りは、去る五月二十九日北条小学校講堂で、安房児童学園ほか市内小中学校生徒約一、五〇〇名を迎え、楽しく行われた。一日里親として田村市長、高橋康則、佐藤一、中校長、和泉北条小校長、松井博氏の各夫妻が、安房児童学園のお父さんお母さんになって、楽しい交換を行い今年も楽しい交換を行い今年も

小、中学生の作品展

市長賞習字半沢紀子(北条小)

市福祉事務所児童福祉課の児童福祉週間行事の一つとして行われた、市内小中学校生徒の作品展(習字・図画)は、各小中学校から厳選された総数三百点の中から次のように入選が決まった。

(習字の部)
▽市長賞半沢紀子(北条小)▽市教育委員長賞岩城克子(那古小)川名恭子(館野小)▽市社会局長賞藤由紀子(館野小)利田文子(四中)▽市中学校長賞長賞山崎恵美子(一中)▽市小学校長賞長賞井上真稚子(館野小)▽東京・読売・毎日・朝日新聞社賞半沢美緒子(北条小)関恭子(北条小)秋山桂子(中)山口真理子(那古小)藤森真知子(富崎小)岩城彰子(一中)高木修一(館野小)小磯き

汐入橋立派に完成

市の中心地を流れる汐入一川の入口、北条・館山の両海岸を結ぶ新設橋梁工事は、昨年暮から進められており、写真のように、近代的な立派な橋が出来ました。近頃、竣工式が行われる事になりました。この橋は長さ四十四米、巾四米で橋脚、橋面などすべて鉄筋コンクリート作りで約千二百二十万六千円の工事費が使われました。なおこの橋名は市民皆さんから「橋名募集」を行い三百五十五通の中から「汐入橋」と決定されたもの。

ねらわれる農繁期

空巢泥棒押売に注意

農家の皆さんにとつては一番忙しい農繁期がやってきました。朝早くから夜おそくまで野良仕事をすること、留守の家が多くなつたり、また疲れのために夜間の戸じまりも怠りがちになります。この隙をぬかすのが泥棒と押売の目撃情報です。農繁期防犯運動期間中は、農地帯の警備を強化したり防犯診断などの活動を行つており、また、館山警察では特に

次のような点に注意して協力して下さいと望んでおります。
①盗難を防ぐには
②留守の家には
③留守の家の鍵は
④留守の家の鍵は
⑤留守の家の鍵は

①留守の家の鍵は
②留守の家の鍵は
③留守の家の鍵は
④留守の家の鍵は
⑤留守の家の鍵は

⑥留守の家の鍵は
⑦留守の家の鍵は
⑧留守の家の鍵は
⑨留守の家の鍵は
⑩留守の家の鍵は

⑪留守の家の鍵は
⑫留守の家の鍵は
⑬留守の家の鍵は
⑭留守の家の鍵は
⑮留守の家の鍵は

⑯留守の家の鍵は
⑰留守の家の鍵は
⑱留守の家の鍵は
⑲留守の家の鍵は
⑳留守の家の鍵は

㉑留守の家の鍵は
㉒留守の家の鍵は
㉓留守の家の鍵は
㉔留守の家の鍵は
㉕留守の家の鍵は

赤ちゃんコンクール

今年の入賞者決まる

昨年(昭和32年中)に生れた約八六〇名の赤ちゃんを対象として、発育状況等の審査が去る四月館山保健所で行われた結果、次の二〇名の優良乳児に、田村市長から表彰状及び記念品がそれぞれ送られた。なお、これら優良乳児は身長・体重・栄養等いずれも標準より上廻っている赤ちゃんです。

昨年の(昭和32年中)に生れた約八六〇名の赤ちゃんを対象として、発育状況等の審査が去る四月館山保健所で行われた結果、次の二〇名の優良乳児に、田村市長から表彰状及び記念品がそれぞれ送られた。なお、これら優良乳児は身長・体重・栄養等いずれも標準より上廻っている赤ちゃんです。

昨年の(昭和32年中)に生れた約八六〇名の赤ちゃんを対象として、発育状況等の審査が去る四月館山保健所で行われた結果、次の二〇名の優良乳児に、田村市長から表彰状及び記念品がそれぞれ送られた。なお、これら優良乳児は身長・体重・栄養等いずれも標準より上廻っている赤ちゃんです。

昨年の(昭和32年中)に生れた約八六〇名の赤ちゃんを対象として、発育状況等の審査が去る四月館山保健所で行われた結果、次の二〇名の優良乳児に、田村市長から表彰状及び記念品がそれぞれ送られた。なお、これら優良乳児は身長・体重・栄養等いずれも標準より上廻っている赤ちゃんです。

昨年の(昭和32年中)に生れた約八六〇名の赤ちゃんを対象として、発育状況等の審査が去る四月館山保健所で行われた結果、次の二〇名の優良乳児に、田村市長から表彰状及び記念品がそれぞれ送られた。なお、これら優良乳児は身長・体重・栄養等いずれも標準より上廻っている赤ちゃんです。

昨年の(昭和32年中)に生れた約八六〇名の赤ちゃんを対象として、発育状況等の審査が去る四月館山保健所で行われた結果、次の二〇名の優良乳児に、田村市長から表彰状及び記念品がそれぞれ送られた。なお、これら優良乳児は身長・体重・栄養等いずれも標準より上廻っている赤ちゃんです。

昨年の(昭和32年中)に生れた約八六〇名の赤ちゃんを対象として、発育状況等の審査が去る四月館山保健所で行われた結果、次の二〇名の優良乳児に、田村市長から表彰状及び記念品がそれぞれ送られた。なお、これら優良乳児は身長・体重・栄養等いずれも標準より上廻っている赤ちゃんです。

昨年の(昭和32年中)に生れた約八六〇名の赤ちゃんを対象として、発育状況等の審査が去る四月館山保健所で行われた結果、次の二〇名の優良乳児に、田村市長から表彰状及び記念品がそれぞれ送られた。なお、これら優良乳児は身長・体重・栄養等いずれも標準より上廻っている赤ちゃんです。

昨年の(昭和32年中)に生れた約八六〇名の赤ちゃんを対象として、発育状況等の審査が去る四月館山保健所で行われた結果、次の二〇名の優良乳児に、田村市長から表彰状及び記念品がそれぞれ送られた。なお、これら優良乳児は身長・体重・栄養等いずれも標準より上廻っている赤ちゃんです。

昨年の(昭和32年中)に生れた約八六〇名の赤ちゃんを対象として、発育状況等の審査が去る四月館山保健所で行われた結果、次の二〇名の優良乳児に、田村市長から表彰状及び記念品がそれぞれ送られた。なお、これら優良乳児は身長・体重・栄養等いずれも標準より上廻っている赤ちゃんです。

昨年の(昭和32年中)に生れた約八六〇名の赤ちゃんを対象として、発育状況等の審査が去る四月館山保健所で行われた結果、次の二〇名の優良乳児に、田村市長から表彰状及び記念品がそれぞれ送られた。なお、これら優良乳児は身長・体重・栄養等いずれも標準より上廻っている赤ちゃんです。

昨年の(昭和32年中)に生れた約八六〇名の赤ちゃんを対象として、発育状況等の審査が去る四月館山保健所で行われた結果、次の二〇名の優良乳児に、田村市長から表彰状及び記念品がそれぞれ送られた。なお、これら優良乳児は身長・体重・栄養等いずれも標準より上廻っている赤ちゃんです。

昨年の(昭和32年中)に生れた約八六〇名の赤ちゃんを対象として、発育状況等の審査が去る四月館山保健所で行われた結果、次の二〇名の優良乳児に、田村市長から表彰状及び記念品がそれぞれ送られた。なお、これら優良乳児は身長・体重・栄養等いずれも標準より上廻っている赤ちゃんです。

昨年の(昭和32年中)に生れた約八六〇名の赤ちゃんを対象として、発育状況等の審査が去る四月館山保健所で行われた結果、次の二〇名の優良乳児に、田村市長から表彰状及び記念品がそれぞれ送られた。なお、これら優良乳児は身長・体重・栄養等いずれも標準より上廻っている赤ちゃんです。

昨年の(昭和32年中)に生れた約八六〇名の赤ちゃんを対象として、発育状況等の審査が去る四月館山保健所で行われた結果、次の二〇名の優良乳児に、田村市長から表彰状及び記念品がそれぞれ送られた。なお、これら優良乳児は身長・体重・栄養等いずれも標準より上廻っている赤ちゃんです。

昨年の(昭和32年中)に生れた約八六〇名の赤ちゃんを対象として、発育状況等の審査が去る四月館山保健所で行われた結果、次の二〇名の優良乳児に、田村市長から表彰状及び記念品がそれぞれ送られた。なお、これら優良乳児は身長・体重・栄養等いずれも標準より上廻っている赤ちゃんです。

問 国民健康保険へ強制的に加入させられ、又保険料を息納したといて、差押えをする事は、憲法に保障された自由及び財産権の不法侵害と思われるが。
答 この問題については最高裁判所の判決がおりますからそれでお答えいたします。
判決 国民健康保険は国民の健康を保持増進し、その生活を安定させ公共の福祉を圖ろうとするものであるから被保険者は保険事故を生ずる者全員の自由及び29条の

財産権の不法侵害と思われるが。
答 この問題については最高裁判所の判決がおりますからそれでお答えいたします。
判決 国民健康保険は国民の健康を保持増進し、その生活を安定させ公共の福祉を圖ろうとするものであるから被保険者は保険事故を生ずる者全員の自由及び29条の

財産権の不法侵害と思われるが。
答 この問題については最高裁判所の判決がおりますからそれでお答えいたします。
判決 国民健康保険は国民の健康を保持増進し、その生活を安定させ公共の福祉を圖ろうとするものであるから被保険者は保険事故を生ずる者全員の自由及び29条の

財産権の不法侵害と思われるが。
答 この問題については最高裁判所の判決がおりますからそれでお答えいたします。
判決 国民健康保険は国民の健康を保持増進し、その生活を安定させ公共の福祉を圖ろうとするものであるから被保険者は保険事故を生ずる者全員の自由及び29条の

財産権の不法侵害と思われるが。
答 この問題については最高裁判所の判決がおりますからそれでお答えいたします。
判決 国民健康保険は国民の健康を保持増進し、その生活を安定させ公共の福祉を圖ろうとするものであるから被保険者は保険事故を生ずる者全員の自由及び29条の

財産権の不法侵害と思われるが。
答 この問題については最高裁判所の判決がおりますからそれでお答えいたします。
判決 国民健康保険は国民の健康を保持増進し、その生活を安定させ公共の福祉を圖ろうとするものであるから被保険者は保険事故を生ずる者全員の自由及び29条の

しょう。気温はやや高いが、月末には下降傾向となり降水量は平均ではやや少ないが上旬は平年並でしよう。
富士登山者のために夏を迎えて、山岳の登山者も多いこと、思われまふ。富士山の夏の気象を見ますと、日夜を通じて風速十五メートル以上、降水現象五時間以上持続した日は、登山不可能日として記録を見るときと登山に不適の日のは次のとおりです。
七月一日(56%)
七月二日(58%)
七月三日(56%)
七月四日(44%)
七月五日(32%)
七月六日(33%)
七月七日(28%)
七月八日(24%)
七月九日(20%)
七月十日(28%)
七月十一日(40%)
七月十二日(43%)
七月十三日(43%)
七月十四日(43%)
七月十五日(43%)
七月十六日(43%)
七月十七日(43%)
七月十八日(43%)
七月十九日(43%)
七月二十日(43%)
七月二十一日(43%)
七月二十二日(43%)
七月二十三日(43%)
七月二十四日(43%)
七月二十五日(43%)
七月二十六日(43%)
七月二十七日(43%)
七月二十八日(43%)
七月二十九日(43%)
七月三十日(43%)
七月三十一日(43%)
八月一日(43%)
八月二日(43%)
八月三日(43%)
八月四日(43%)
八月五日(43%)
八月六日(43%)
八月七日(43%)
八月八日(43%)
八月九日(43%)
八月十日(43%)
八月十一日(43%)
八月十二日(43%)
八月十三日(43%)
八月十四日(43%)
八月十五日(43%)
八月十六日(43%)
八月十七日(43%)
八月十八日(43%)
八月十九日(43%)
八月二十日(43%)
八月二十一日(43%)
八月二十二日(43%)
八月二十三日(43%)
八月二十四日(43%)
八月二十五日(43%)
八月二十六日(43%)
八月二十七日(43%)
八月二十八日(43%)
八月二十九日(43%)
八月三十日(43%)
八月三十一日(43%)
九月一日(43%)
九月二日(43%)
九月三日(43%)
九月四日(43%)
九月五日(43%)
九月六日(43%)
九月七日(43%)
九月八日(43%)
九月九日(43%)
九月十日(43%)
九月十一日(43%)
九月十二日(43%)
九月十三日(43%)
九月十四日(43%)
九月十五日(43%)
九月十六日(43%)
九月十七日(43%)
九月十八日(43%)
九月十九日(43%)
九月二十日(43%)
九月二十一日(43%)
九月二十二日(43%)
九月二十三日(43%)
九月二十四日(43%)
九月二十五日(43%)
九月二十六日(43%)
九月二十七日(43%)
九月二十八日(43%)
九月二十九日(43%)
九月三十日(43%)
九月三十一日(43%)
十月一日(43%)
十月二日(43%)
十月三日(43%)
十月四日(43%)
十月五日(43%)
十月六日(43%)
十月七日(43%)
十月八日(43%)
十月九日(43%)
十月十日(43%)
十月十一日(43%)
十月十二日(43%)
十月十三日(43%)
十月十四日(43%)
十月十五日(43%)
十月十六日(43%)
十月十七日(43%)
十月十八日(43%)
十月十九日(43%)
十月二十日(43%)
十月二十一日(43%)
十月二十二日(43%)
十月二十三日(43%)
十月二十四日(43%)
十月二十五日(43%)
十月二十六日(43%)
十月二十七日(43%)
十月二十八日(43%)
十月二十九日(43%)
十月三十日(43%)
十月三十一日(43%)
十一月一日(43%)
十一月二日(43%)
十一月三日(43%)
十一月四日(43%)
十一月五日(43%)
十一月六日(43%)
十一月七日(43%)
十一月八日(43%)
十一月九日(43%)
十一月十日(43%)
十一月十一日(43%)
十一月十二日(43%)
十一月十三日(43%)
十一月十四日(43%)
十一月十五日(43%)
十一月十六日(43%)
十一月十七日(43%)
十一月十八日(43%)
十一月十九日(43%)
十一月二十日(43%)
十一月二十一日(43%)
十一月二十二日(43%)
十一月二十三日(43%)
十一月二十四日(43%)
十一月二十五日(43%)
十一月二十六日(43%)
十一月二十七日(43%)
十一月二十八日(43%)
十一月二十九日(43%)
十一月三十日(43%)
十一月三十一日(43%)
十二月一日(43%)
十二月二日(43%)
十二月三日(43%)
十二月四日(43%)
十二月五日(43%)
十二月六日(43%)
十二月七日(43%)
十二月八日(43%)
十二月九日(43%)
十二月十日(43%)
十二月十一日(43%)
十二月十二日(43%)
十二月十三日(43%)
十二月十四日(43%)
十二月十五日(43%)
十二月十六日(43%)
十二月十七日(43%)
十二月十八日(43%)
十二月十九日(43%)
十二月二十日(43%)
十二月二十一日(43%)
十二月二十二日(43%)
十二月二十三日(43%)
十二月二十四日(43%)
十二月二十五日(43%)
十二月二十六日(43%)
十二月二十七日(43%)
十二月二十八日(43%)
十二月二十九日(43%)
十二月三十日(43%)
十二月三十一日(43%)

市立図書館
新入荷
図書案内

文学 仏教聖典全集第三巻、第七巻
金瓶梅 世界大ロマン全集25巻
ジェニイの肖像
レーチエル 上・下
新平家物語 廿四巻
人魚とビスケット
白い牙 荒野の呼び声
大名華族
二人の武蔵 三
続リンパロストの乙女
蒼水
猫は知っていた
酒・うた・男
霧の山
西郷隆盛 一、二、三、四、五
水 壁
アラビアンナイト、殺人事件
禽獣宣言
少年
人間の条件
病める人間像
漢文研究
流浪の人
回廊馬
愛すればこそ
柳生武芸帖 四
空の男
完全犯罪
寄つ子
ギリシャ神話 上・下
運命の卵
若き日の歐洲記
東京・パリ、バイク無銭旅行
ブラジル日記
中国故事物語 上・下
カチン族の首がど
雌花
戦雲アジアの女王
魔術の女王
白頭吟
天の薔薇
女坂
許者の舟板
新作の証言
戦国史記

市長賞を受けた優良乳児
住 所 保護者 乳児 生后
大宮 四四三 庄司照夫 照子 四ヶ月
船形 一三六 高山隆男 修一 五ヶ月
沼 八三一 網代達 振子 六ヶ月
浜田 一〇八 網代吉郎 寿之 七ヶ月
相模 二八〇 網代吉郎 寿之 七ヶ月
正木 三〇九 和田功 直也 七ヶ月
北条 一七三 秋山士郎 優子 八ヶ月
北条 四〇九 鈴木義巳 義典 八ヶ月
北条 一〇八 島和弘 正彦 九ヶ月
山本 二四二 北見儀雄 雅弘 十ヶ月
館山 七六六 小林礼雄 博行 十ヶ月
館山 九四四 四宮正一 紀子 十一ヶ月
東長田 一五七 佐野庸 德行 十二ヶ月
上須賀 五五 鹿見島洋彦 洋 十二ヶ月
北条 七七八 青田義夫 宏徳 一年二ヶ月
竹原 九八四 近馬政夫 宏徳 一年二ヶ月
伊豆 一五二 須藤秀夫 郁子 一年二ヶ月
安東 四五二 加藤誠一 玲子 一年二ヶ月
那古 一九八

市長賞を受けた優良乳児
住 所 保護者 乳児 生后
大宮 四四三 庄司照夫 照子 四ヶ月
船形 一三六 高山隆男 修一 五ヶ月
沼 八三一 網代達 振子 六ヶ月
浜田 一〇八 網代吉郎 寿之 七ヶ月
相模 二八〇 網代吉郎 寿之 七ヶ月
正木 三〇九 和田功 直也 七ヶ月
北条 一七三 秋山士郎 優子 八ヶ月
北条 四〇九 鈴木義巳 義典 八ヶ月
北条 一〇八 島和弘 正彦 九ヶ月
山本 二四二 北見儀雄 雅弘 十ヶ月
館山 七六六 小林礼雄 博行 十ヶ月
館山 九四四 四宮正一 紀子 十一ヶ月
東長田 一五七 佐野庸 德行 十二ヶ月
上須賀 五五 鹿見島洋彦 洋 十二ヶ月
北条 七七八 青田義夫 宏徳 一年二ヶ月
竹原 九八四 近馬政夫 宏徳 一年二ヶ月
伊豆 一五二 須藤秀夫 郁子 一年二ヶ月
安東 四五二 加藤誠一 玲子 一年二ヶ月
那古 一九八

市長賞を受けた優良乳児
住 所 保護者 乳児 生后
大宮 四四三 庄司照夫 照子 四ヶ月
船形 一三六 高山隆男 修一 五ヶ月
沼 八三一 網代達 振子 六ヶ月
浜田 一〇八 網代吉郎 寿之 七ヶ月
相模 二八〇 網代吉郎 寿之 七ヶ月
正木 三〇九 和田功 直也 七ヶ月
北条 一七三 秋山士郎 優子 八ヶ月
北条 四〇九 鈴木義巳 義典 八ヶ月
北条 一〇八 島和弘 正彦 九ヶ月
山本 二四二 北見儀雄 雅弘 十ヶ月
館山 七六六 小林礼雄 博行 十ヶ月
館山 九四四 四宮正一 紀子 十一ヶ月
東長田 一五七 佐野庸 德行 十二ヶ月
上須賀 五五 鹿見島洋彦 洋 十二ヶ月
北条 七七八 青田義夫 宏徳 一年二ヶ月
竹原 九八四 近馬政夫 宏徳 一年二ヶ月
伊豆 一五二 須藤秀夫 郁子 一年二ヶ月
安東 四五二 加藤誠一 玲子 一年二ヶ月
那古 一九八